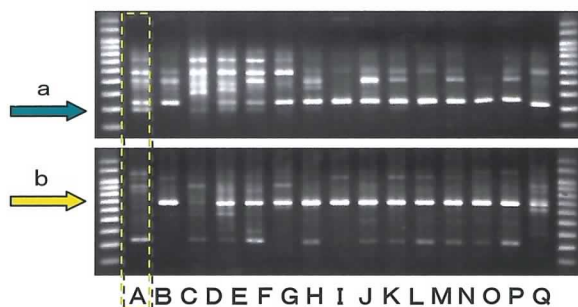


DNAを利用した ジネンジョ「夢とろろ」の品種識別

農業総合試験場が育成したジネンジョ品種「稲武2号」（登録商標：夢とろろ）をDNAを利用して他の品種と識別することができました。この方法は商品として流通しているイモの他、生育中の葉やムカゴ、すり下ろし直後のとろろでも識別できます。これにより無許可の栽培を防ぎ、県の地域ブランド品を守ることができます。（環境基盤研究部）



2種類のDNAマーカーで「夢とろろ」を識別できる。
aにバンドがあり、bにないものが「夢とろろ」。
A：夢とろろ、B～Q：他の品種や系統

コチョウランの局所冷房による コストダウン

コチョウランは開花のために、夏でも20～25℃の「低温」が必要です。そのため本県では、夏は昼夜ともクーラーを用いて、温室全体を冷房しており、多大な冷房費が問題となっています。今回、葉の付け根（株の基部）のみを冷やすことで、正常に開花する性質を見いだしました。現在、株の基部を局所的に冷房する装置を開発中です。（園芸研究部）



コチョウラン
株基部の冷却
試験の様子

イチゴ「ゆめのか」の 栽培指針を作成しました

農業総合試験場で育成したイチゴ新品種「ゆめのか」は、甘さと酸味のバランスが絶妙で、とてもジューシーなイチゴです。この品種の特性を活かし、高品質な果実を安定して収穫するために、栽培管理のポイントをとりまとめました。本栽培指針は当場のホームページからダウンロードして利用できます。（園芸研究部）



赤玉土で畜産浄化槽処理水中の リンと色を除去

市販の安価な資材の中から畜産浄化槽処理水に含まれるリンや着色を吸着除去できる資材を検討した結果、園芸用土の赤玉土が最も優れていました。赤玉土はリンを98%、色の原因物質を90%以上除去でき、100回の使用後も各々25%以上除去できました。また、使用後に高温で乾燥すると、リンの除去率は91%まで回復し再生できました。（畜産研究部）



左：赤玉土

右：処理前(左)
と処理後(右)
の排水の様子



編集・発行

愛知県農業総合試験場

〒480-1193 愛知県愛知郡長久手町大字岩作字三ヶ峯1-1

TEL 0561-62-0085 内線323 (企画普及部)

FAX 0561-63-0815

<http://www.pref.aichi.jp/nososi/>